

別紙 A

四日市版コミュニティスクール報告書（平成29年度総括）

四日市市立塩浜小学校
校長 門 脇 寿 美

1 コミュニティスクール（運営協議会）のねらい

コミュニティスクールでは四日市市立塩浜小学校が学校づくりビジョンに掲げる「豊かな心を持ち、自ら考え、進んで実行する子」の育成にむけ、地域、保護者、学校の連携を密にし、教育目標の実現を協働してすすめることをねらいとしています。

2 コミュニティスクール（運営協議会）の実践について

(1) 教育活動の実践事例

運営協議会は、「学校評議員、自治会代表、民生児童委員代表、社会福祉協議会代表、PTA 代表等」で構成されています。ここに、学校関係者が加わり、年間5回程度の会議を実施し、保護者や地域住民の学校教育活動への参画のあり方を協議するとともに、保護者や地域住民の具体的な取組内容や時期等について調整を図っています。

今年度も学校教育目標、めざす子どもの姿・めざす学校の姿の協議を行い、理解を求めるとともに、「読書推進」「学力向上」「安心・安全」等学校教育活動に関わる様々な分野をテーマに話し合いを行ってきました。

特に今年度は、夏季休業中に教職員との懇談会をったり、学校公開行事への参観を増やしたりするなど委員と児童、委員と教員の距離、委員と保護者の距離を縮めることをねらいとした活動を年間の計画の中で進めました。

地域の教育力を生かした特色ある教育活動についての実践事例

塩浜音頭伝承学習	地元企業との学習連携
	
	 

獅子舞体験学習	車いす体験	自治会長さんから学ぶ公害学習
		
町あるき体験		防災学習
		

(2) コミュニティスクール（運営協議会）の取組による効果

保護者・地域住民の意見を学校運営や教育活動に

学校運営の現状を参観や各種報告を元に理解を深めていただき、適切な助言をいただくことができました。それらを活かした成果の一つとして、学校評価・児童アンケート「学校は楽しい」の肯定的な回答は92%の結果となりました。

「学力向上」においては、「宿題や家での勉強」の肯定的な回答も昨年度と比べて増加してきました。そして今年度も全国学力・学習状況調査等において一定の成果を上げることができました。

保護者においては、「読書活動の推進」への理解については、昨年度から肯定的な回答率が低い現状がありましたが、今年度の取組で3%上昇することができましたがまだまだ低い数値を示しています。今後も家庭での読書推進を中心に取組を重ねていきます。

また、来年度の英語教育の導入にともない、宿題にも英語を取り入れてはどうか、さらなる地域の教育資源の活用などのご提案をいただいています。



さらに、今年度は地区市民センターの活動の一環として地域の方に学校の敷地を活用した「ふれあい農園」の取組を考慮していただきました。この活動に際し、児童との活動の在り方や時間のすり合わせについて、地域と学校が協議を重ね、よりよい活動の在り方を模索していくことを確認しながら来年度も進めていくことになっています。

3 今後に向けて

工場地帯に隣接していることを前提にした学校防災と地域防災の連携を強化し、子供たちの「安全・安心」を一層進めていきたいと考えています。

なお、本校は今後数年の全校児童数は、現状維持またはゆるやかに減少する傾向があり、教員定数・保護者数も増加は見込めません。コミュニティスクールを中心に、地域の人的資源の支援をいただけるよう進めていきたいと考えています。

別紙B

平成29年度四日市版コミュニティスクール活動報告

四日市市立塩浜小学校

委員長 阿野田 浅克

校長 門 脇 寿 美

月	協議会の開催	活 動 内 容
4		
5	20日 第1回運営協議会	校内参観と運営協議
6		
7		8日 コミュニティ委員研修会参加
8	3日 第2回運営協議会	教育活動確認と教職員との懇談会
9		23日 運動会参観
10		13日 3年生てくてく（町歩き探検）
11	18日 第3回運営協議会	18日 授業・家庭教育講座参観と運営協議 18日 獅子舞から学ぶ 20日 コミュニティ委員長会議
12		
1		
2	23日 第4回運営協議会	6年生を送る会参観と運営協議
3	13日 第5回運営協議会	運営協議 20日 卒業式参列